

【新市民会館管理運営費概算】

	これまでの経過 (13.10.5 議会説明)		管理運営費概算		説明
維持管理費	最近開館した127公立ホールの平均単価 @15,000円/m ² ・年× 17,673m ² =265,095千円	2億6千万円程度	見積及び試算の積上げ	2億6千万円 ～3億5千万円	@14,700円/m ² ～@19,800円/m ²
人件費	県文並を想定 約18名 (正10、嘱8)	1億円程度	組織的人員想定 計18～25名 市：派遣 財団：契約	1億円 ～1億8千万円	外部から確保する専門家 館長1(契約・非常勤) 総合プロデューサー1 舞台ディレクター1 制作ディレクター1 (契約・常勤)
事業費	(参考) ・県文 5,000千円 ・音文 35,000千円 ・レゾン 80,000千円 ・カラ 90,000千円 委託費	+	想定する事業 鑑賞型事業(一流の舞台 芸術の鑑賞機会の提供) 23演目程度 市民創造型事業 教育普及型事業	1億5千万円 ～2億5千万円	使用料収入・チケット収入等で 50%、市からの補助金を 50%と想定した場合、 市からの事業費補助は 8千万円～1億3千万円
合計		3億6千万円程度 +		5億1千万円 ～7億8千万円	市の実質負担額 4億4千万円 ～6億6千万円